

## 令和 2 年度 千歳市市民評価会議議事録

会議名	市民評価会議（第 1 回）		
日時	令和 2 年 4 月 22 日（水）14：00～15：40	場所	市役所本庁舎 2 階庁議室
出席者	委員：委員 6 名、事務局 3 名		

会議概要	<p>1. 会長及び副会長の選出 会長に山中 明生委員、副会長に吉田 純一委員が選出された。</p> <p>2. 事務局説明 （1）市民による行政評価制度「市民行政アセス」について （2）令和 2 年度評価作業スケジュールについて （3）施策評価表の見方について</p> <p>3. 令和 2 年度「市民行政アセス」対象施策の選定 委員の意見により対象施策を選定した。          自然環境保全対策の推進（市民環境部環境課）          介護保険事業の充実（保健福祉部高齢者支援課）          地域子育て支援の充実（こども福祉部子育て総合支援センター）          集荷・物流機能の確保（産業振興部公設卸売市場）          高度技術産業集積地域の形成（産業振興部産業支援室科学技術振興課）          観光客の満足度を高める受入れ環境の充実（観光スポーツ部観光課）          教育活動の充実（教育部学校教育課）          学習機会の充実（教育部生涯学習課）</p>
------	--

### 主な質疑・意見等

<p>【委員 A】 市民の関心が高い施策、展開方針で選定していない施策をバランスよく選定することが重要。教育委員会の施策はすでに全施策を 1 回評価しているので、関心の高い施策を選びたい。</p> <p>【委員 B】 前回実施してからより年数が経過している施策を評価すべきと考える。</p> <p>【委員 A】 学校教育課が担当する施策が多数あり、前回評価をしてから年数も経過している。</p> <p>【委員 C】 学校教育課が担当する施策の中で担当自身に 1 つ選んでいただきたい。 社会教育分野からは、学校が休校になっている今だからこそ生涯学習について改めて考える必要がある。生涯学習課が担当する施策から 1 つ選んでいただきたい。 生涯学習課が対応できない場合は、埋蔵文化財センターが担当する施策としたい。</p> <p>【委員 A】 新型コロナウイルス感染症の影響で対応することが困難な課があるかもしれない。学校教育課は小中学校を所管しており、現場は切迫した状況になっていると思われる。</p>
---

学校教育課の対応が困難であれば、企画総務課担当の施策「教育機会の拡充」でも良い。

【委員D】

施策「介護保険事業の充実」は、ぜひ対象施策としたい。

【委員E】

関心がある施策は、「活力あるコミュニティ組織づくり」である。自宅の庭で「まちライブラリー」の取り組みをしており、市がどのような取り組みをしているのか興味がある。

また、環境課が担当する施策「環境学習の推進」、「環境保全における地域間交流等の推進」、「自然環境保全対策の推進」、「自然環境保全意識の啓発」にも興味がある。

【委員A】

環境課の施策については、4つの施策の中から自身で選んでいただくとする。

自主事業の比率が高く、市民の関心も高い施策「地域子育て支援の充実」を選定したい。

【委員C】

展開方針としてこれまで実施していないので、展開方針「高度技術産業の集積」の施策「高度技術産業集積地域の形成」を選定したい。

【委員A】

展開方針「流通機能の充実」も実施していないので、施策「集積・物流機能の確保」を選定したい。

【委員C】

公設市場は、近く法改正もありこれから変わっていくはず。今後の展開が面白いのではないかな。

【委員A】

これまでの取組を総括してもらい、今後どうしていくのかという意見を聞いてみたい。

【委員C】

観光スポーツ部の施策から選定したい。市内の観光は、コロナの影響で苦境に立っているが、こういう時だからこそ、市民の意見を取り入れた取組が期待できるのではないかな。

施策「観光客の満足度を高める受入れ環境の充実」、「観光客誘致宣伝活動の推進」のいずれかを選定したい。

【委員D】

高齢者支援課もコロナの影響が懸念される。担当課が対応困難であった場合のために予備の施策の一つ考えるべきではないかな。

【委員F】

展開方針「廃棄物の減量化と収集処理の充実」から選んではどうか。

【委員A】

環境センターが担当する施策「ごみの減量化の推進」、「リサイクルの推進」、「ごみ処理体制の充実」を、これまで選んだ施策が対応出来ない場合の予備とする。

今年度の市民行政アセスについては、各担当がコロナの影響で対応することができないという事態が十分考えられ、その様な現場の声を考慮する必要がある。

最終的な施策の選定について、委員の皆さんの一任をいただければ、私と事務局の方で判断したいと考えている。

また、今回の会議の中で候補となったものの今年度対象とならなかった施策については、来年度以降の対象施策とすることを検討したい。

【委員C】

会長と事務局に一任する。現状を考えると対象施策数が8から7に減ってもやむを得ない。

【事務局】

今年度の対象施策については、事務局の方で各担当課と調整し、後日改めてお知らせする。

調整の結果、次の8施策に決定した。

自然環境保全対策の推進（市民環境部環境課）

介護保険事業の充実（保健福祉部高齢者支援課）

地域子育て支援の充実（こども福祉部子育て総合支援センター）

集荷・物流機能の確保（産業振興部公設卸売市場）

高度技術産業集積地域の形成（産業振興部産業支援室科学技術振興課）

観光客の満足度を高める受入れ環境の充実（観光スポーツ部観光課）

教育活動の充実（教育部学校教育課）

学習機会の充実（教育部生涯学習課）